

諏訪広域消防本部

高機能消防指令センター



1 諏訪広域消防本部

〒394-0003
長野県岡谷市加茂町1丁目2番6号
0266-21-1190 (代表)
0266-21-5119 (予防課)
0266-21-5121 (警防課)
0266-21-5120 (通信指令課)

岡谷消防署
0266-22-0119

2 諏訪消防署

〒392-0021
長野県諏訪市上川3丁目2505
0266-52-0119

3 茅野消防署

〒391-0011
長野県茅野市玉川2213-1
0266-72-0119

4 茅野消防署北部分署

〒391-0211
長野県茅野市湖東5661-5
0266-78-2001

5 茅野消防署西部分署

〒391-0001
長野県茅野市ちの247-5
0266-82-9119

6 下諏訪消防署

〒393-0086
長野県諏訪郡下諏訪町4488-36
0266-28-0119

7 富士見消防署

〒399-0292
長野県諏訪郡富士見町落合10033-2
0266-61-0119

8 原消防署

〒391-0104
長野県諏訪郡原村6523
0266-79-2442



災害情報のお問い合わせは…

0570-052-119

<https://www.union.suwa.lg.jp/site/shobo/>

諏訪広域消防本部
トップページ



諏訪広域消防本部
Instagram



迷ったときは… #7119、#8000の利用

- 長野県救急安心センター …… #7119
- 長野県小児救急電話相談 …… #8000

進化する、消防指令センター

諏訪地域の安心のために

「諏訪広域消防本部消防指令センター」は、3市2町1村（岡谷市、諏訪市、茅野市、下諏訪町、富士見町、原村）管轄人口約19万人の119番通報を受信し、消防車や救急車等の出動指令を行い、諏訪地域全体の安全・安心な暮らしを支えます。



最新鋭の通信指令システム

最新の通信指令システムは、119番受付から消防隊や救急隊が災害現場に到着するまでの時間を短縮することができ、通常4画面のディスプレイを連動させ出動指令を行います。出動車両には、車両運用端末装置を搭載しGPS情報にて把握することができ、災害現場から一番近い車両に指令を送出します。



ライブ119が実現する正確な現場把握

Live119は、携帯電話からの119番通報時に通報者と指令員間で映像の送受信を行うことにより、災害現場や要救助者の詳しい状況を把握することができます。送られてきた映像等を見ながら適切な口頭指導ができます。

通報手段の多様化で安心を拡大



多言語通訳や、NET119、FAX119等のシステムにより、外国人からの通報や、音声による通話が困難な方からの緊急通報も対応可能としています。

最新鋭の指令機器



指令台

119番通報の受付、災害種別及び災害住所の入力、出動車両の自動編成、出動指令、現場活動支援情報の提供を統括する指令業務の中核装置指令台は、全て指揮台機能を保有し、全席から指揮統制を行うことができます。



表示盤

各車両の活動状況をリアルタイムに表示させ、地図検索画面や高所監視カメラ映像など多目的に切り替えて映像表示を行う装置です。



車両運用端末装置(AVM)

車両に搭載されており、GPSによる位置情報をもとに災害現場へのナビゲーション、指令センターでの動態管理ができます。また、消防OAとの連動により登録されている対象物の情報確認や、緊急地震速報など、最新の気象情報を受信できる機能が追加されています。



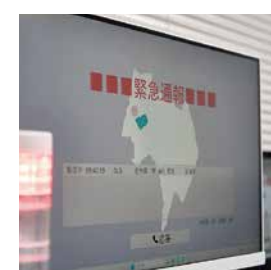
署所端末装置

署所に設置してあり、指令センターからの出動指令の受令、指令放送の制御、車両動態の管理などを行います。



FAX119受信装置・メール119受信装置

通常の電話による通報だけでなく、聴覚などに障害のある方がインターネットを使いチャット形式で通報することができ、位置情報も取得することができます。



Net119受信装置

通常の電話による通報だけでなく、聴覚などに障害のある方がインターネットを使いチャット形式で通報することができ、位置情報も取得することができます。



高所監視カメラ装置

管内を一望できる杖突峠基地局、消防本部に高倍率・高感度の監視カメラを設置し、災害発生時の状況把握をします。



気象観測装置

気象情報をリアルタイムに収集し、発生している災害現場に支援情報として伝達することが可能となります。



Eメール指令装置

自動出動指定装置の災害情報と連動して、消防職員、消防団員及び関係機関が所有する携帯電話へ、Eメールを使った災害情報の伝達を行う装置です。



駆け込み通報装置

消防署・分署に設置し、消防職員が不在となった場合における緊急時の駆け込み通報に対応する設備です。本設備を用いて消防指令センターとの連絡が可能です。



消防OAシステム

各種出動報告書の作成、防火対象物、危険物施設などの台帳管理、各種統計処理などができるほか、消防クラウドとの接続により膨大な情報管理が行えるようになりました。



事案共有システム

市町村への災害情報の伝達ができ、出動隊からのリアルタイムな情報を共有するための装置です。また、大規模な災害で複数の事案が発生している場合でも、発生順に情報の整理が可能で、その使用用途は多岐にわたります。

通報から出動までの流れ



1 災害発生・119番通報

火災、救急発生時に119番通報をします。※間違えた場合は間違いであることを必ず伝えてください。



2 通報受付

119番通報を受信すると、指令台の画面に通報者のおおよその発信地住所、地図等が表示されます。



3 災害種別の決定

通報内容から付近の目標物等を聴取し場所を決定します。状況に応じた災害種別を決定します。



4 出動隊の編成

指令員は119番通報を聞きながら、災害規模や状況に応じた出動隊を選別し編成します。



5 出動指令

指令予告、出動指令等の内容を自動的に合成して、即時に署所・出動車両に送信します。



6 出動

指令を受けた出動隊は、車両運用端末装置により災害現場を確認し災害現場に急行します。